

独立行政法人 国際協力機構 御中

2021 年度 青年研修事業  
「企画書」

対象国：○○○○国

対象コース：

○○○○○○○○

2021 年○○月○○日

(研修応募機関名)

【本件 連絡先】

所属：○○○事業部○○課

氏名：○○ ○○

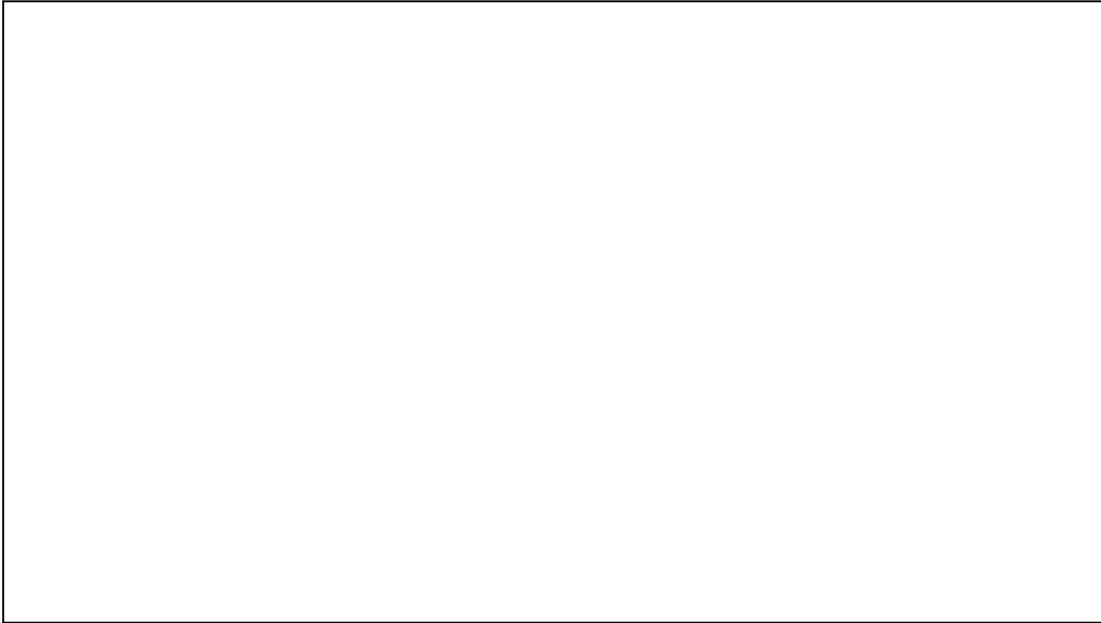
TEL：○○○-○○○-○○○○

FAX：○○○-○○○-○○○○

E-mail：[○○○@○○○.○○○](mailto:○○○@○○○.○○○)

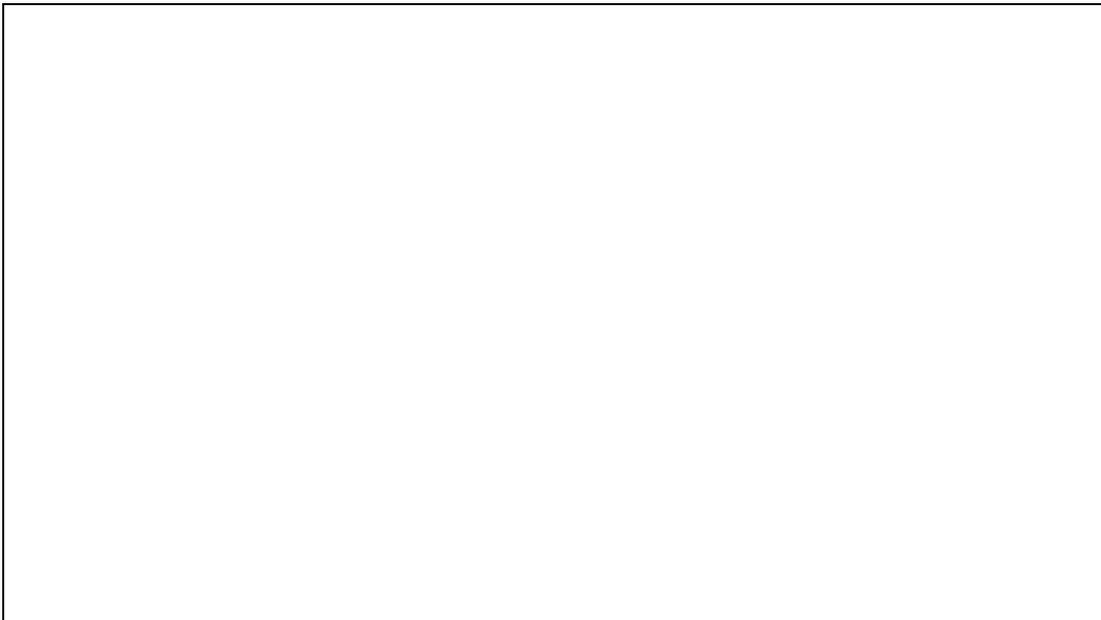
1. 問題意識

対象国の対象分野の現状の問題点及び課題を具体的に記載してください。



2. 目標達成

上記の問題及び課題を踏まえて、本コースが研修をとおして達成すべき目標を具体的に記載してください。



3. プログラム編成方針（参加者資格要件の設定を含む）

上記目標を達成するために、研修プログラムで編成すべき研修カリキュラムの方針を具体的に記載してください。また、研修の対象となる青年研修員の要件を具体的に記載してください。

4. 具体的日程案と成果

研修プログラム（13日間）の具体的日程案と個々のカリキュラムで期待される研修成果について別表をご参考に具体的に記載してください。（適宜別表で記載ください。）

5. 応募機関の専門的能力

（1）対象国（地域）

対象国（地域）から、研修員を受入れるに当たって特筆すべき知見・経験を具体的に記載してください。

(2) 対象分野

受入分野に関して、研修プログラムを受託するに当たって特筆すべき知見・経験を具体的に記載してください。

6. 実施体制

業務従事者（業務総括者、事務管理者）の実施体制

（業務総括者については、対象国又は対象分野に係る知見・経験及び契約業務全般に関する知見・実績、研修業務に関する知見・実績を具体的に記載してください。）

7. 類似の研修受入実績

本コースの専門分野に関し、類似の研修を実施した過去5年間の実績を具体的に記載してください。



(記載項目の記載要領及び分量は提案者の任意とします。ただし、未記入の項目は評価対象となりませんので、各項目について過不足なく記載していただき、全体で4～5頁程度にまとめてください。)

## 研修プログラムの日程案と研修成果（サンプル）

日	日程	内容	講義／視察の狙い
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			

<期待される研修成果>

【来日研修を想定したプログラムの場合】

「青年研修」標準プログラム日程(参考事例:保健衛生)				
区分	日数	曜日	プログラム内容(例)	
来日当初のオリエンテーション等	1	月	来日 <b>JICA 実施部分</b>	
	2	火	午前	来日手続き等(ブリーフィング)
			午後	導入講義1(ジェネラルオリエンテーション1)「日本の概要」
3	水	午前	導入講義2(ジェネラルオリエンテーション2)「日本の歴史と現状(保健衛生分野)」	
		午後		
研修プログラム	4	木	午前	プログラムオリエンテーション
			午後	講義「日本の公衆衛生行政の課題と展望」
	5	金	午前	講義「公衆衛生とリプロダクティブヘルス」
			午後	視察「〇〇医療センター」
	6	土	終日	課題別集中ワークショップ (基調講演/カントルーレ発表/分科会) <b>研修委託部分</b>
	7	日	終日	自主研修日
	8	月	午前	講義「公衆衛生教育の現状と課題」
			午後	視察「〇〇〇〇看護助産師学校」
	9	火	午前	講義「大都市での感染症対策の現状と課題」
			午後	視察「〇〇〇〇医療センター」
	10	水	午前	移動
			午後	講義「地方自治体での公衆衛生の現状と課題」
	11	木	午前	視察「市立保健所での乳幼児健診」
			午後	医療従事者(看護師)との意見交換会
	12	金	午前	移動
			午後	実習「介助実習」
13	土	午前	自主研修日	
		午後		
14	日	午前	自主研修日	
		午後		
15	月	終日	総括レポート等の作成/発表準備	
16	火	午前	総括レポート等の発表会/評価会・閉講式	
		午後		
帰国準備等	17	水	午前	帰国準備等 <b>JICA 実施部分</b>
			午後	
18	木		帰国	

※青枠の部分について記載をお願いします。また、遠隔研修を想定した場合は、コンテンツごとにオンデマンド/ライブの区別を記載してください。